

## 第2学年2組 算数科学習指導案

平成20年2月6日(水) 第3校時  
授業者 教諭

1 単元名 ちがいをみて

2 単元の見積

- ・進んで数量の関係をテープ図にかき、ちがいに着目して問題を解こうとする。  
(関心・意欲・態度)
- ・2つの数量があつて、一方の数量が多いということは、他方の数量が少ないことであるというように、逆に考えることができる。  
(数学的な考え方)
- ・2つの数量の違いを比べやすいように、左側をそろえて2本のテープ図に表すことができる。  
(表現・処理)
- ・求大・求小の逆思考の場面を知り、2つの数量の違いに着目することを理解する。  
(知識・理解)

3 単元について

2つの数量の違いに着目して、求大・求小の逆思考の問題を解く単元である。まず、2つの数量を比べ、どちらが多いのか少ないのかをはっきりつかむことが大切である。1年生の「おおいほう すくないほう」では、求大・求小の、順思考で考える学習を終えている。今回はさらに、問題の文脈に表された増減の言葉とは逆に思考を働かせなければならない。そのため、テープ図を使って数量の関係を把握する活動が有効である。6月に学習した「かくれた数はいくつ」で初めて扱ったテープ図を活用し、確実に身につけさせながら、じっくりと思考力を伸ばす単元である。数学的な考え方を養い、3年生以降の線分図へとつなげていく大切な単元の一つである。

4 児童について

文章題が好きだという児童が結構いるが、計算に比べて苦手だという児童も多い。生活経験が少なかったり、文章から問題場面を思い浮かべるのが苦手だったりするために、うまく解けない児童もいる。また、問題場面は理解できるのに、文章の読みが浅いため、正しく答えられない児童もいる。テープ図については、6月単元「かくれた数はいくつ」でかなり経験してきたが、まだ手助けがないとかけない児童が多い。

5 指導について

4月より「自信を持って自分の思いを表現できる学級作り」というテーマのもと、日々「聞く・話す」を中心に指導を続けている。算数では、まずノートに書いて、考えをまとめてから発表したり、答えのわけを話し合ったりしてきた。本単元では、算数的な言い回しに慣れ、数量の関係を正しく捉えたり、正しく表現したりできるようにしたい。「～は、～より〇こ多い」「～は、～より〇人少ない」などの「比べる表現」に注目し、二人組で話をしたり、身近な場面についてお話作りをしたりしたい。作った話を発表し合い、自信を持って話し、楽しく聞く態度を育てる一助としたい。テープ図については、2つの数量を比べているということ意識させ、左をそろえることを徹底したい。またテープ図をかくことによって、じっくり考える手助けとしたい。また、答えが出たら、問題文に合っているか、必ずふり返る習慣をつけさせたい。

6 指導計画(3時間配当)

時	学習内容	ねらい	関	考	表	知	評価規準
1 本時	・2つのものを比べるお話作り	・2つのものを比べる話を作ったり、テープ図に表したりすることができる。	◎		○		・2つのものを比べることに関心を持ち、進んで話したりテープ図に表したりできる。(関心・意欲・態度)
2	・逆思考、求小の問題を解く	・テープ図に表して、求小の問題を解くことができる。	○	◎	○	○	・どちらが多いのかということと、どちらを聞いているのかということをはっきりさせ、問題を解くことができる。(数学的な考え方) ・求大・求小の場面が分かる。(知識・理解)
	・逆思考、求大の問題	・テープ図に表して、求大	○	◎	○	○	・どちらが多いのかということ

3	を解く	の問題を解くことができる。				とと、どちらを聞いているのかということをはっきりさせ、問題を解くことができる。(数学的な考え方) ・求大・求小の場面が分かる。(知識・理解)
---	-----	---------------	--	--	--	---

7 本時の目標  
2つのものを比べる場面に関心を持ち、話を作ったりテープ図に表したりすることができる。

8 準備物  
場面の絵 テープ図(教師用) くらべカード お話作りのワークシート

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支援(・)と評価(☆)
<p>○2つのものを比べるお話を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">2つのものをくらべるお話を作ろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比べる言葉を確認する。 大きい ↔ 小さい      多い ↔ 少ない 高い ↔ ひくい      高い ↔ やすい 遠い ↔ 近い</li> <li>・続きのお話を考える。</li> </ul> <p>「ぼくは2年生です。お兄ちゃんは5年生です」</p> <p>「ぼくは、お兄ちゃんより3年小さいです。 お兄ちゃんは、ぼくより3年大きいです。」</p> <p>「2組は40人です。1組は35人です。」</p> <p>「2組は、1組より5人多いです。 1組は、2組より5人少ないです。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「くらべカード」を使って、お話しする練習をする。</li> <li>・自分でお話を作り、テープ図にかく。 わたしは8才です。弟は5才です。 わたしは、弟より3才大きいです。 弟は、わたしより3才小さいです。  あやとびが、わたしは10回、妹は3回です。 わたしは、妹より7回多いです。 妹は、わたしより7回少ないです。</li> <li>・お話を発表する。</li> </ul> <p>○次時の予告を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中の場面や言葉を拾い上げるようにする。</li> <li>・「～は、～より○○」という言い方に慣れるようにする。</li> <li>・テープ図にかいて、比べるようにする。</li> <li>・二人組で、数を比べながら正しい言い方で言えるよう支援する。 ☆正しい言い方で言えているか。 (2人組の活動 関)</li> <li>・これまでの活動を参考に、お話を自分で作れるようにする。</li> <li>☆お話を考えて、テープ図に表すことができたか。 (プリント 表)</li> <li>・友だちの発表を聞いて、比べる場面を思い浮かべるようにする。</li> <li>・次時は、問題を解くことを告げ、意欲を持たせる。</li> </ul>